

峰山学園保幼小中一貫教育だより

【地域版】 令和4年度 5月号 NO2

発行: 峰山学園事務局
連絡先: 0772-62-0359
FAX: 0772-62-7987
Mail: mineyama-jhs
@Kyoto-be.ne.jp

爽やかな気候の中で充実した教育活動が展開されています



新年度がスタートして早2ヶ月が過ぎようとしています。各園・小中学校では子ども達も生活のリズムが定着し、元気いっぱい日々を過ごしています。

こども園では体力作りに向けたランニングや体操、小学校では学習活動に加え、朝マラソン、運動会や特別活動の取組が始まっています。中学校では春季大会を終え5月19日、20日に中間テストが行われました。

気候的にも気持ちの良い中で活動が本格化しています。新型コロナウイルスに関わってはまだまだ予断を許さない状況がありますが感染予防に留意しながら峰山学園が目指す教育目標『自己肯定感を持ち、自分の将来を展望し、共に学ぶ子の育成』を目指し、1学期後半に向け教育活動を進めていきます。

ゆうかり子ども園



1日のスタートでは当番さんが友達の名前を呼び、欠席者の確認を行います。給食のメニュー紹介、天候の確認などを行いしっかりと当番をこなしています。

峰山こども園



5歳児がよもぎ団子を丸めて、おやつ作りのお手伝いをしました。3・4歳児がその様子を見に行き、来年は自分たちがと意欲を燃やします。

峰山小学校



「ニコニコフェスティバル」に向けての練習が始まっています。子ども達の主体性を育むために企画・運営を子ども達に委ね全校が楽しいと感じる取組を自らの手で進めています。

いさなご小学校



いさなご小学校のランチルームでは1～3年生が給食を食べます。給食委員が1年生に「黙食」の注意喚起を行います。優しく関わる姿が見られました。

しんざん小学校



1年生が心臓検診の順番を静かに待ち検診を受けました。1学期はたくさんの検診があります。各自が指示を聞きしっかりと行動していました。

長岡小学校



地域の方にお世話になりながら学校下の田をお借りし、5年生が田植えを行いました。通学路の途中にあるので、生長の観察も毎日できます。

峰山中学校



峰山中学校では3年生が20日～23日まで、広島・愛媛・岡山方面に修学旅行に行きました。2年時3学期から取組を進めました。広島平和記念資料館では、事前に折った千羽鶴を献納し平和を願いました。充実した3日間を過ごしました。

峰山学園年度初研修会が3年ぶりに一堂に会して行われました

園から小・小から中へと指導の連続性・系統性を目指します

5月2日(月)に峰山学園の全教職員が一堂に集い「年度初研修会」を開催しました。今年度新しく峰山学園に赴任して来られた先生方の紹介、学園の年間方針・計画等を話し合い、取組内容を確認しました。各学年の担任会では子ども達の確かな学力の育成、実態交流、取組の交流をはじめ教師の指導力向上に向けた取組に向け協議しました。1年担任会へはこども園の5歳児担任、園長先生が参加、5・6年生の担任会には中学校数学科の教師も参加しました。また、専門部会には、こども園・小学校・中学校の担当教員が参加し、園・小・中のそれぞれの視点から「峰山学園が目指す子ども像」「育みたい力」に焦点を当て協議しました。共通確認のもとに今後の歩みを進めていきます。

全体会



学年担任会



専門部会



生徒指導部会



養護部会



教育相談部会

指導の一貫性を目指して:専科教員の配置

体育専科



峰山中学校在籍
令和4年度は峰山小学校の5・6年生の体育を峰中体育科教員が担当しています。担任の先生とのT・T体制で進めます。

理科専科



いさなご小学校在籍
小中連携推進枠で採用された教員が3小学校(しんざん、長岡、いさなご)の5・6年生の理科の授業を進めています。

外国語専科



峰山中学校在籍
4小学校の5・6年生の外国語の授業を担当しています。昨年度に引き続いて各校を回り指導しています。(長岡小は3年以上)

令和2年度から名称が「保幼小中一貫教育」となり、こども園年長から中学3年までの10年間を対象とし、一貫教育が進められてきました。いずれの成長段階においても、常に義務教育の最終地点を見据えて指導を行うことを大切にしています。進級や進学で一連の学習の流れが分断しないように中学の教員が小学校高学年の理科、英語、体育の授業を受け持ち、小学校でも専科教員を配置し、学園内の学校の授業を受け持つなど、『指導の一貫性』が広がってきています。

